



近年、救急車の出動件数・搬送人員数は増加傾向にあります。地域の限られた救急車を有効に使用し、できるだけ早く救急車が到着・処置ができるようにするため、ご協力をお願いします。

救急車を適切に使いましょう

岡総務課地域安全対策係 ☎028(677)6029

救急車を呼ぶときは

119

救急車を呼ぶか迷ったとき、相談したいときは

救急医療電話相談(大人)

#7111

救急医療電話相談(子ども)

#8000

救急通報のポイント

①応急手当をしましょう

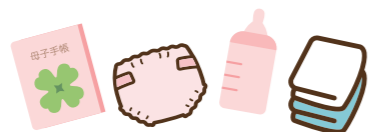
救える命を救うためには、応急手当が重要です。救急車が到着するまでには、時間がかかります。大切な人を救うため、正しい応急手当の方法を学んでおきましょう。



②必要な物の準備をしましょう

救急搬送時には、次の物を準備しておく便利です。

- ・保険証
- ・診察券
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬
(乳幼児の場合)
- ・母子健康手帳
- ・紙おむつ
- ・ほ乳瓶
- ・タオル



③案内をしましょう

人手がある場合には、目的地がすぐ分かるように近くの道路へ案内に出ましょう。救急車の到着が早くなります。

④救急隊員に伝達しましょう

適切な処置のため、現在の状況を簡潔に伝えることが大切です。

- ・体調が悪くなった原因や状況
- ・救急隊が到着するまでの変化
- ・行った応急手当の内容
- ・持病やかかりつけ医、普段飲んでいる薬、医師の指示など

救急車の適切な利用を！

救急車や救急医療は、限りある資源です。いざという時のため、適時・適切な利用をお願いします。

緊急性が低い場合には、救急車の利用を控えましょう。

緊急性の高い患者さんがいるかもしれません。

全国で実際にあった緊急性が低い通報

- ・蚊に刺された
- ・紙で指を切った
- ・入院日なので病院に連れて行ってほしい
- ・病院で待ちたくないで呼んだ
- ・日焼けした足がヒリヒリする

普段から、体調に異変を感じたときは、早めにかかりつけ医に相談しましょう。

救急車が必要なときは、慌てず、迷わず、ご連絡ください。



▲真岡消防署芳賀分署救急隊の皆さん

環境特集 第6弾

引越しの時のごみの処理

私たちが日常、生活する上で必ず考えなければならない問題があります。その1つが、毎日排出される「ごみ」の問題です。

岡環境対策課環境対策係 ☎028(677)6041

進学や就職の季節となりました。気掛かりなのは、引越しの時の粗大ごみ処分や、書類、衣類の整理ではないでしょうか。春はもえるごみや資源物が多量に出されるため、ごみ収集やごみ処理場も大忙しです。作業の分散や各種サービス利用などで、ご家庭やごみ処理施設の負担を少し軽減してみませんか。

その1 もえるごみを分散して出す

片付けで出た「もえるごみ」は溜めずに分散して出すようにしましょう。庭などでの焼却は禁止です。

①週2回の決められた日に出す



多量のごみが出されると、写真のごみが溜まってしまう。ごみ出しやごみ収集がしやすくなるよう、分散して出しましょう。

②芳賀地区エコステーションに持ち込む

持ち込みは、平日の9:00~12:00、13:00~16:30に受け付けています。※100円/10kgの手数料が掛かります。

3月18日(土)9:00~12:00には、休日受付を行いますので、ご利用ください。

③野焼きをしない

ごみの野焼きは禁止されています。ルールを守り「もえるごみ」として出しましょう。

その2 もえるごみを分別する

もえるごみから資源となるものを分別し、もえるごみを減らしましょう。

①紙類の分別を徹底する

パンフレットや紙製の箱、包装紙などは資源物「紙類」として出しましょう。細かい紙は、封筒に入れたり、雑誌や新聞に挟んだりすることで、資源物となります。



②衣類の分別をする

天然繊維が70%以上含まれていなければ資源物にはならず、リサイクルされません。資源物「衣類・布類」に分類されないものは、リサイクルショップに相談するか、衣類販売店での回収に出すなどして「もえるごみ」を減らすようにしましょう。

衣類・布類用の指定袋は、1枚10円です。町内4カ所で販売されています。

その3 粗大ごみを適切に処理する

タンスや自転車、ソファなどの粗大ごみの処分は、町の個別回収事業や芳賀地区エコステーションへの持ち込みを利用しましょう。

①家庭用粗大ごみ個別収集事業を利用する

町で実施している毎月最終水曜日の個別収集を利用しましょう。手数料は、1個1,000円掛かります。環境対策課で申し込みをしてください。

3月の回収日 3月29日(水)
申し込み締切 3月22日(水)

②芳賀地区エコステーションに持ち込む

3月18日(土)9:00~12:00には、休日受付を行いますのでご利用ください。※100円/10kgの手数料が掛かります。



普段から分別をしてもえるごみを減らし、リサイクルできる資源物として処分していただいていると思います。大量のごみが出てしまいがちな春のごみ処理は、分別することをより意識し、もえるごみの軽減にご協力をお願いします。ストレスがかからないごみの分別を実現しましょう。